

電位・温熱組合せ家庭用医療機器

# イオシーナ $\alpha$

添付文書

## 取扱説明書



管理医療機器

電位・温熱組合せ家庭用医療機器  
(JMDNコード:71001000)

**イオシーナ  $\alpha$**

医療機器認証番号  
231ACBZX00010000

このたびは「イオシーナ  $\alpha$ 」をお買い上げいただき、ありがとうございます。  
ご使用になる前に取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。  
また、いつでもお読みいただけるよう、大切に保管してください。

もくじ

正しく安全にお使いいただくために …… 2~9

- 1. 一般的注意事項 …… 4~5
- 2. 使用前のご注意 …… 5
- 3. 使用中のご注意 …… 6
- 4. 使用後のご注意 …… 6
- 5. 保管方法及び有効期間等 …… 7
- 6. 取扱上のご注意 …… 7~8
- 7. 保守・点検に係る事項 …… 9

イオシーナ  $\alpha$  の構成内容 …… 10

イオシーナ  $\alpha$  の主な特長 …… 11

イオシーナ  $\alpha$  の各部名称 …… 12

ご使用前の準備 …… 13

温熱療法のみで使うとき …… 14~16

電位療法のみで使うとき …… 17~19

電位・温熱療法の交互治療を使うとき …… 20~22

プレヒート機能を使うとき …… 23

操作早わかり …… 24

故障かな?と思ったら …… 25

お客様安心サービス …… 28

- ・保証書とユーザー登録カードについて
- ・アフターサービス
- ・ISO認証取得
- ・健康セミナー

# 正しく安全にお使いいただくために

- 取扱説明書は本器を安全にお使いいただくために必要です。本器を人に貸したり、差し上げるときには必ずこの取扱説明書を一緒にお渡してください。
- ご使用前に、この取扱説明書をよく読み、注意事項を守り正しくお使いください。

## 禁忌・禁止

次のような人及び部位には、使用しないでください。

	温熱	電位	交互
・高度な末しょう（梢）循環障害による知覚障害のある人	×	×	×
・重度な血行障害のある部位	×		×
・中程度以上の重い浮腫のある部位	×		×
・血友病などの出血性素因の高い人	×		×
・心臓病と診断され、日常の過激な運動を制限されている人		×	×
・温熱に対して感覚の鈍い人や温度感覚喪失が認められる人	×	×	×
・乳幼児（6歳以下）	×	×	×
・適用部位の皮膚に異常（感染症、創傷など）のある人	×	×	×
・その他、医師が不相当と認めた人	×	×	×

## 併用禁忌

・ペースメーカー、植込み型除細動器などの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器とは同時に使用しないでください。		×	×
・心電計などの装着形の医用電気機器とは同時に使用しないでください。		×	×
・他の医療機器とは同時に使用しないでください。	×	×	×

次の人は、医師と相談の上、使用してください。

・病名などがはっきりしない人	×	×	×
・悪性腫瘍のある人	×	×	×
・心臓に障害のある人	×	×	×
・妊産婦	×	×	×
・体温38℃以上(有熱期)の人 例1) 急性炎症症状 [けん(倦)怠感、悪寒、血圧変動など] の強い時期 例2) 衰弱しているとき	×	×	×
・安静を必要とする人	×	×	×
・血管障害の恐れのある血圧異常の人		×	×
・血圧異常の人	×		×
・低温やけどをしたことのある人	×		×
・せきつい(脊椎)の骨折、ねんざ(捻挫)、肉離れなど、急性 [とう(疼)痛性] 疾患の人	×	×	×
・その他、医師の治療を受けている人や身体に異常を感じている人	×	×	×

	温熱	電位	交互
次の人は、医師と相談の上、使用してください。(つづき)			
・1時間以上使用する場合、次の人は、医師と相談の上使用してください。 ・高血圧の人 ・不整脈のある人 ・睡眠時無呼吸症の人 ・ぜん(喘)息の人 治療中眠ってしまい緊急時に対応できない場合があります。	×	×	×
・寝たきりの人		×	×

次の人は、介護者のもとで使用してください。

・マヒなどで身体の自由が利かない人	×	×	×
・7～12歳の子供	×	×	×

次のような人や部位への使用は、慎重に判断してください。

・皮膚知覚が低下している人や部位	×		×
・認知症の人や、意思表示ができない人	×	×	×
・判断能力を欠くほどお酒を飲んだ人	×	×	×
・睡眠薬を飲んだ人 判断能力を欠き事故の原因となります。	×	×	×

- あなたや他の人への危害や、財産への損害を未然に防止するために、下記のような絵表示をしています。危害や損害の程度を表していますので、内容を理解してから本文をお読みください。



**危険**

取扱いを誤ると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫っていることが想定される内容を示します。



**警告**

取扱いを誤ると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



**注意**

取扱いを誤ると、人が傷害を負う可能性、または 物的損害が想定される内容を示します。

表示例



は、本器の取扱いにおいて、発火、破裂、高温などに対する**注意**を喚起するための絵表示です。  
※表示例は「感電注意」です。



は、本器の取扱いにおいて、その行為を**禁止**する絵表示です。  
※表示例は「分解禁止」です。



は、本器の取扱いにおいて、指示に基づく行為を**強制**する絵表示です。  
※表示例は「必ず守る(一般指示)」です。





は、修理点検の確認をお願いする絵表示です。

# 正しく安全にお使いいただくために

## 1. 一般的注意事項

### 危険


 浴室などの湿度の高い所では使用しないでください。  
風呂等での使用禁止

 マットの上では、超短波(マイクロ波を含む)を使用しないでください。


マットが焦げて火傷または熱傷、火災などの恐れがあります。(マットが本体に接続されていない場合も同様です)



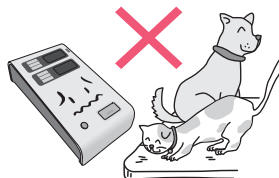
### 警告


 他の機器の部品や付属品などを流用しないでください。

規格や仕様が異なるため、事故や故障の原因となります。


 マットや機械を傷めるので治療や日頃の健康管理以外の目的で使用しないでください。

犬や猫などペット類のそばで使用しないでください。




 温熱と電位モードは連続して8時間以上、交互モードは12時間以上は使用しないでください。


電源を入れたまま放置すると本器の寿命を縮めたり、事故の原因となります。

 コントローラーの上に重いものや飲み物などを置かないでください。


内部に水が入ると発火・ショートなどの事故や故障の原因となります。

 本器には水などの液体をかけないでください。

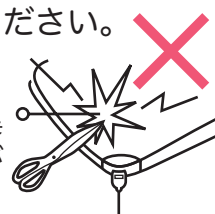
### 警告


 コントローラーを寒い場所から暖かい場所に移動した直後に、使用しないでください。

コントローラー内部で「結露現象」が生じる恐れがあります。この状態で使用すると表示部の誤作動や故障の原因となります。使用するときは移動後2時間以上経過してから電源を入れてください。


 マットに金属を接触させたり、プロテクターに金属製の棒やハサミ・ピンなどを差し込まないでください。また、マットやコードには金属類を近づけたり、他の電気のコードと交わらないようにしてください。

感電、発火の原因となったり、他の電気製品に異常を起こすなどの恐れがあります。




 コントローラーに掛けふとんがかかるような使い方、また、コントローラーをマットの上に置いたり、マットと床にはさみ込むなどのご使用はしないでください。


コントローラー内部に熱がこもり、故障の原因となります。

 交流100V、50/60Hz以外では使用しないでください。

規格の異なる海外での使用は発火、ショート、感電などの原因となります。

 プロテクターやコネクターなどを踏みつけたり、大きな力を加えたりしないでください。

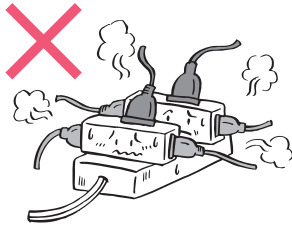
プロテクターやコネクターが破損し、事故や故障の原因となります。

 金属繊維などの導電性物質を含むふとんと共に使用しないでください。

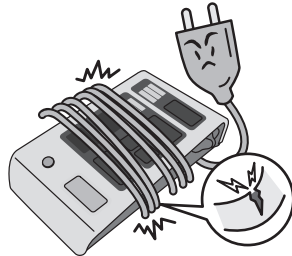
警告

**禁止** コンセントや配線器具の定格容量を超える使い方はしないでください。

タコ足配線などで定格容量を超えると発熱による火災の原因となります。また、タコ足配線をすると本器や他の電気製品がお互いに誤作動する可能性があります。



**禁止** 電源コードなど、すべてのコード類を傷つけたり、破損したり、無理に引っ張ったり、曲げたり、ねじったり、束ねたり、挟み込んだりしないでください。



**禁止** 電源コードなどすべてのコードにゴミ、ほこりなどを付着させて使用しないでください。

発火・ショートの原因となります。

警告

**禁止** 採暖器具(あんか、電気毛布など)と同時に使用しないでください。

**必ず守る** 補助を必要とする人(子供を含む)には使用させないでください(ただし、保護者、医師または専門家の監督下で使用する場合は除く)。また、子供が機器本体及び導子の上で遊んだり、上に乗ったりしないようにしてください。

注意

**必ず守る** 使用しても、効果が現れない場合、医師または専門家に相談してください。

**必ず守る** 高温設定で長時間使用すると皮膚に低温やけどが生じることがあります。

**必ず守る** 治療に適した時間や温熱・電位レベルなどは年齢や体調などにより個人差があります。取扱説明書をよくお読みになり、定められた使用時間を超えないようにしてください。不明な点はお買い上げの販売店またはお客様センター(裏表紙)に相談してください。

**必ず守る** 本器は一人用機器であり、複数の人が同時に使用しないでください。

## 2. 使用前のご注意

警告

**必ず守る** ご使用前にマット及びコードなどに損傷がないか点検してください。

**必ず守る** スイッチが正常に作動するか確認してください。

警告

**必ず守る** すべてのコードは容易に離脱しないように、正しく確実に接続してください。

発火やショートなどの原因となります。



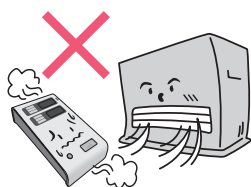
# 正しく安全にお使いいただくために

## 3. 使用中のご注意

警告

**禁止** コントローラーをストーブなどの火気の近くや直射日光のあたる所などには置かないでください。

熱によるコントローラーの変形など事故の原因となります。



**禁止** 使用中コード類の抜き差しをしないでください。

感電や発火の原因となります。

**電源プラグを抜く** 雷や地震、停電時は使用を中止し、電源を切ってから電源コードをコンセントから抜いてください。

復帰時に事故や故障の恐れがあります。

警告

**必ず守る** 身体に異常を感じたり、現れたりしたとき(発赤など)は、直ちに使用を中止し、医師に相談してください。症状が悪くなることがあります。

**必ず守る** 本器に異常を感じたとき(異常な音がする・熱がある)は、直ちに使用を中止してください。

電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。

**必ず守る** 治療目的にあった治療時間、温熱・電位レベルを超えないように注意してください。

## 4. 使用後のご注意

注意

**電源プラグを抜く** 電源を切った後に、電源コードをコンセントから抜いてください。

**必ず守る** コード類の抜き差しは、必ずプラグを持って行ってください。

コードを持って行くと断線やショートなどの原因となります。



**必ず守る** 次回の使用に支障がないように清浄にし、整理保管してください。

また、お手入れは水かぬるま湯を含ませて固く絞った布で拭いてください。水洗い等はしないでください。

注意

変色・変形の原因となるのでシンナー、ガソリン、灯油などの揮発油や磨き粉、熱湯、薬品類で拭かないでください。

**必ず守る** 機器を衛生的に保つための清掃、予防点検及び保守に関しては、「保守・点検に係る事項」P.9をご参照ください。

## 5. 保管方法及び有効期間等

保管場所については次の事項に注意してください。故障の原因になることがあります。

注意



電源プラグ  
を抜く

長期間ご使用にならない場合は、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。



必ず守る

お子様の手の届かない所に保管してください。

落としてけがや破損の原因となります。

注意



必ず守る

温度、湿度、日光、ほこり、塩分、イオウ分を含んだ空気などにより、悪影響の生じる恐れのない場所に保管してください。

故障の原因になることがあります。

## 6. 取扱上のご注意

警告



注意

間違った使用や乱暴な取り扱い、あるいは長年の使用は、コードの断線などにより、火傷または熱傷・火災など思わぬ事故の原因となる場合があります。



分解禁止

コントローラーは絶対に開けないでください。内部は高電圧が発生しており、感電する恐れがあります。



ぬれ手禁止

濡れた手でコントローラーの操作は、絶対におやめください。

感電する恐れがあり非常に危険です。



禁止

ナフタリンなどの防虫剤と一緒に保管しないでください。

本器または付属品が故障する恐れがあります。



禁止

機器を他にぶつかけたり、倒したり、落下など強い振動や衝撃を与えないでください。そのときに異常がなくても内部の損傷が進み、故障、事故の原因になることがあります。

誤って落とした場合は必ず点検を受けてください。

警告



必ず守る

本器や付属品が傷ついたり破損している場合は、使用しないで買い上げの販売店または製造販売元へお問い合わせください。



必ず守る

本器及び付属品または容器・包装品などを廃棄する場合は、環境への影響を少なくするため、地域で定められている規則に従って処分してください。



必ず守る

一度使用した医療機器（中古医療機器）を業として他に販売、譲渡または貸与する場合は、必ず事前に製造販売元へ連絡してください。

点検・修理を行い安全を確認された機器以外は、販売・貸与・譲渡はできません。

注)販売・貸与を業として行うには、「管理医療機器販売業」と「管理医療機器貸与業」の届けが必要です。さらに、中古医療機器を取り扱う場合は、「古物営業法」の許可が必要です。

# 正しく安全にお使いいただくために

## 6. 取扱上のご注意 (つづき)

### マットの取扱いについて

警告

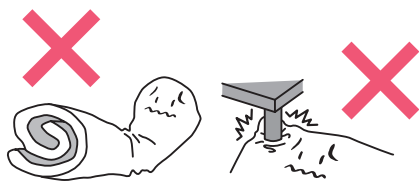
**禁止** マットが尿や水で濡れたり、湿っている場合は使用しないでください。

火災、感電の恐れがあります。十分に乾燥させてから使用してください。

**禁止** マットは敷きっぱなしにしないでください。カビなどの発生原因となります。特にフローリングで使用する場合はご注意ください。

**禁止** マットにアイロンをかけたり、アイロン台の代わりにしないでください。

**禁止** マットは、強く折りたたんだり、きつく丸めたり、極度に変形させたり、重い物を乗せたりしないでください。



**必ず守る** マットが濡れていたり、湿っている場合は十分に乾燥させてから使用してください。ドライヤーを使用したり、ストーブにあてるなど急激な乾燥はしないで、陰干しなど自然に乾燥させてください。

警告

**必ず守る** マットの収納は、湿気の少ない場所にしてください。

マットを折りたたんで、できるだけ空気層を保つよう上方に収納してください。

**必ず守る** 長時間使用しない場合は、十分に陰干しをして、湿気を放出してから保管してください。

ふとん用圧縮袋やナフタリンなどの防虫剤は使用せず、湿気の少ない場所に保管してください。

**必ず守る** マットを干す場合は、風通しの良い日陰の場所にしてください。

特にプロテクターは直射日光を当てないでください。

変色、変形の原因となります。また、内部構造品の損傷を防止するため、ふとん叩きを使用しないでください。



注意

**必ず守る** 梅雨期や湿気の多い地域では、マットを十分乾燥させるなど、絶縁状態をできるだけよくしてください。絶縁状態が悪くなると効果が低減します。




# 7. 保守・点検に係る事項


## 1. 注意事項


**警告**  **機器の故障及び改造に関する注意事項**  
分解禁止  コントローラーやマットを勝手に修理したり、改造したりしないでください。


故障かなと思ったら使用を中止し、お買い上げの販売店または製造販売元へお問い合わせください。

**警告**  **禁止** コントローラーのお手入れに際しては、シンナー、ガソリン、灯油などの揮発油や磨き粉、熱湯、薬品類で拭かないでください。変色、変質の原因となります。アルコール、水、ぬるま湯または中性洗剤を含ませて、固く絞った布で拭いてください。


## 2. 使用者による保守点検事項


**警告**  **愛情点検** 機器及び付属品は使用に際し、正しく作動することを日常的に点検してください。

 **愛情点検** しばらく使用しなかった機器を再使用するときは、使用前に必ず機器が正常かつ安全に作動することを確認してください。また、6ヶ月以上使用しなかった場合は、使用前にお買い上げの販売店または製造販売元で点検を受けてください。(有償)

**警告**  **愛情点検** 事前のチェックや日常点検などで不具合(付属品の絶縁：電源コードなどコード類のキズ、ひび割れ、断線のしかかり、プロテクターやコネクタの接続不良など)が見られた場合は、必ずお買い上げの販売店または製造販売元にご連絡ください。

## 3. 業者による保守点検事項

**注意**  **愛情点検** 性能を維持し、安全に使用するため、定期的(1年を目安)にお買い求めの販売店または製造販売元に「定期点検」を依頼してください。

**注意**  消耗部品(付属品を含む)は定期的に交換し、付属品及び機器使用中の危険防止を図ってください。

## 使用者による日常点検項目

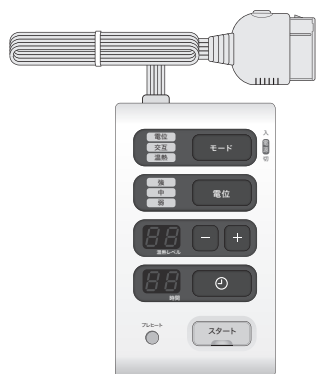
項目	内容	方法
コントローラーの外観及び表示について	外観に損傷はないか、パネルは変形していないか、表示がちらついたりしていないか確認する。	目視による
操作	電源スイッチをONにし、正常に動作するか、不具合はないか確認する。	操作確認
付属品	損傷部分はないか、コード類に断線部分はないか確認する。	目視による

# イオシーナαの構成内容

本器を初めてご使用になる前に、以下のものが揃っているかご確認ください。

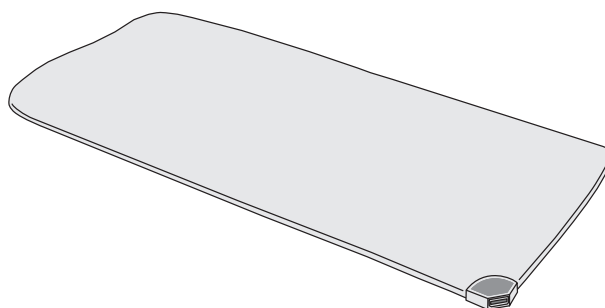
※本器の各部名称はP.12をご覧ください。

## コントローラー



コントローラー x1

## マット



マット x1

## 標準付属品

電源コード x1



取扱説明書 x1  
(本紙)

## 別売オプション品

マットカバー x1

※指定以外の付属品は使用しないでください。

## 主な仕様

製品名	イオシーナα		
定格電源	AC100V 50/60Hz		
定格消費電力	電位：3W	温熱：100W	
寸法	コントローラー：(約)幅103×高さ56×奥行き198 (mm) マット：(約)2,000×1,000×67 (mm)		
重量	コントローラー：(約)800g		
<b>●電位モード</b>			
出力	弱：200V (実効値) 中：520V (実効値) 強：200～830V [変動] (実効値) 1,100V (ピーク値)		
タイマー	1～8時間で1時間刻みで設定可能		
<b>●温熱モード</b>			
出力	設定最高温度55℃ (※JIS T 2008に準じて測定) eスリープ機能：あらかじめ決められたプログラムにより温熱出力が自動的に変化		
タイマー	1～8時間で1時間刻みで設定可能		
<b>●交互モード</b>			
電位出力	弱：200V (実効値) 中：520V (実効値) 強：830V (実効値) 1,100V (ピーク値)		
温熱出力	設定最高温度55℃ (※JIS T 2008に準じて測定) eスリープ機能：あらかじめ決められたプログラムにより温熱出力が自動的に変化		
タイマー	3～12時間で1時間刻みで設定可能		

# イオシーナαの主な特長

特長  
1

『電位モード』、『温熱モード』の2つの治療に加え、  
電位療法と温熱療法の交互治療が可能な『交互モード』搭載

使用目的  
又は効果

電位療法 … 頭痛、肩こり、不眠症及び慢性便秘の緩解

温熱療法 … 電熱による温熱効果

使用目的：  
一般家庭で使用する

- ・疲労回復
- ・神経痛、筋肉痛の痛みの緩解
- ・血行をよくする
- ・胃腸の働きを活発にする
- ・筋肉の疲れをとる
- ・筋肉のこりをほぐす



特長  
2

どなたでも簡単にお好みの治療モード設定が可能

シンプルで操作がしやすいコントローラーを採用。お好みの治療モード・出力レベル・時間を設定したら、あとはマットの上でくつろぐだけで治療が行えます。

特長  
3

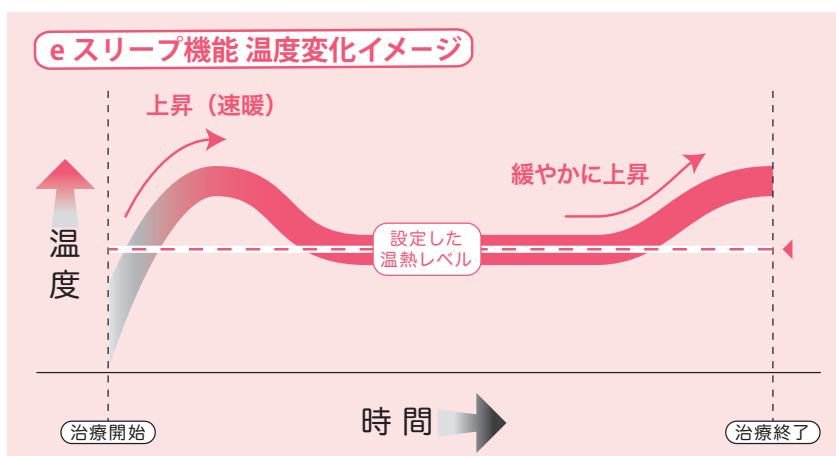
“より使いやすく”を実現する機能を採用

エラー検知機能…………… コントローラーとマットが正しく接続されていないとき、お知らせします。

前回治療モード記憶機能… 前回ご使用した治療モード、出力レベル、時間を記憶することで、次回設定のわずらわしさを軽減します。  
出力レベル、時間の設定は各モードごとに記憶されます。

省エネ表示機能…………… コントローラー表示の明るさを自動プログラムで調節します。

e スリープ機能…………… 治療時間を設定すると、快適な治療環境を整えるために、治療開始から治療終了までの温度が自動で調整されます。



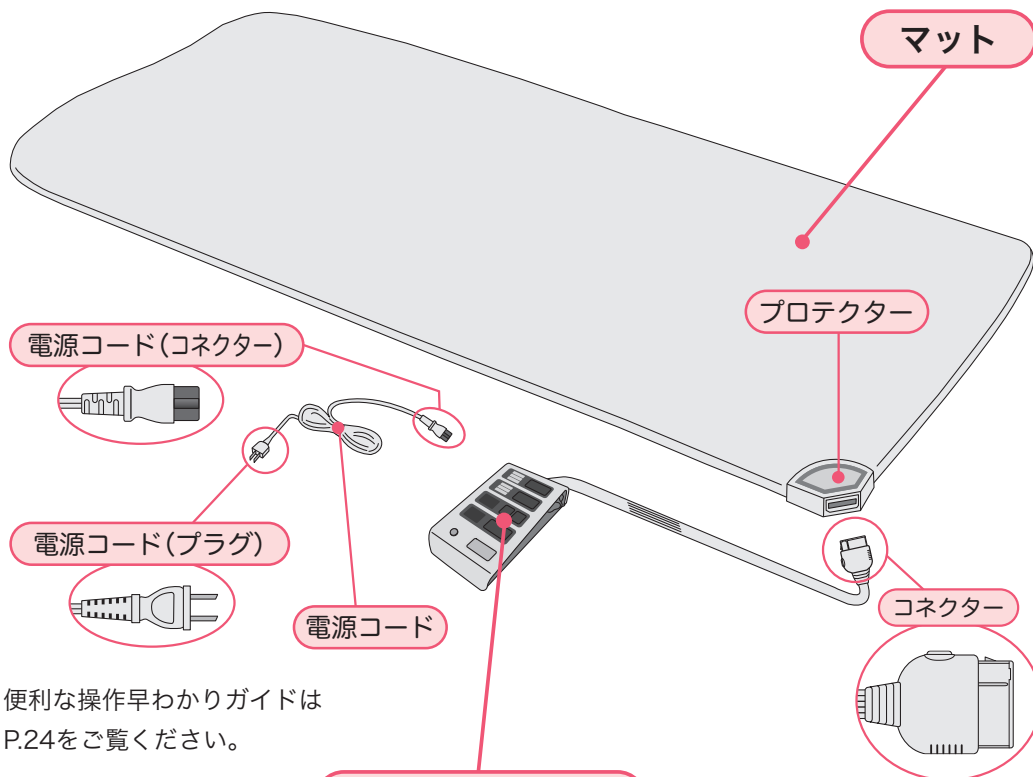
特長  
4

あらかじめ予熱できるプレヒート機能を採用

プレヒートボタンを押して、お好みの出力で1時間のプレヒート（予熱）を行うことで、マットが温かくなった状態で治療を開始できます。

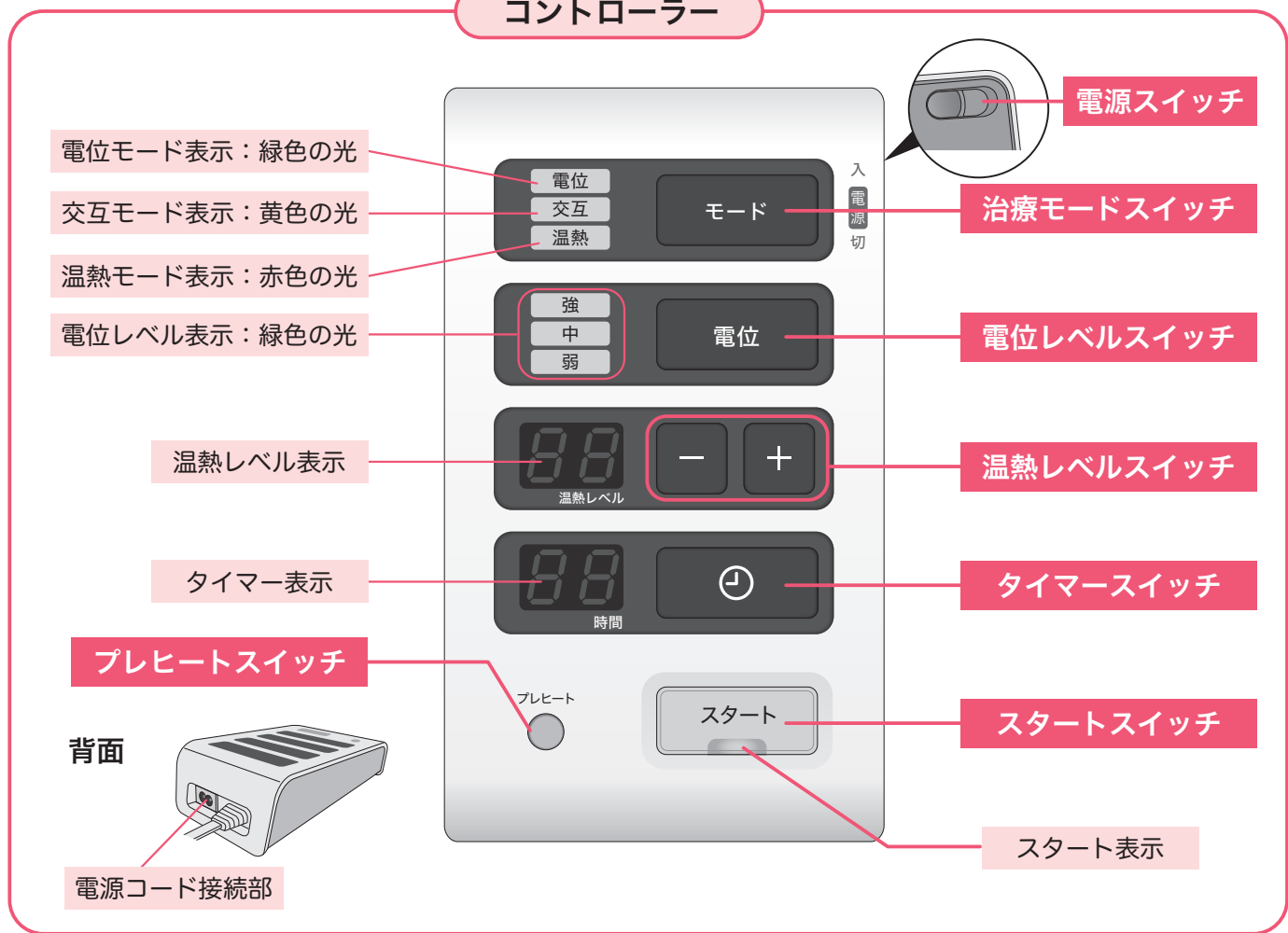
# イオシーナαの各部名称

**全体図** 本器はコントローラーとマットおよび電源コードで構成されています。



便利な操作早わかりガイドは P.24をご覧ください。

## コントローラー

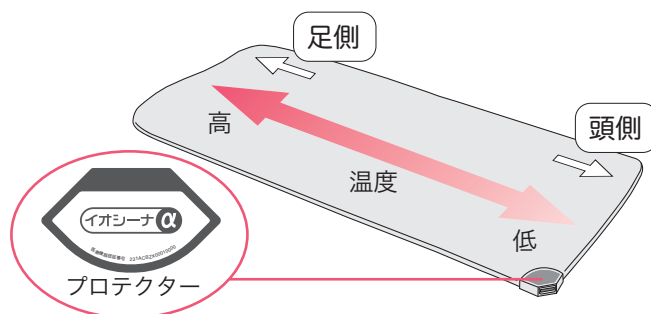


# ご使用前の準備

※本器は必ず一人でご使用ください。

## 1 マットを敷きます。

- ・コントローラー及びマットに異常のないことを確認します。
- ・プロテクターが頭側にくるように、平らな場所に広げて敷きます。
- …「頭寒足熱」構造のため、敷く位置を天地逆にすると足側が温まりません。
- ・プロテクターのシールが表面になるようにします。



マットを裏面にして使用しないでください。やけどまたは熱傷の原因となります。

柔らかいベッドやマットレスなどの上に敷いてのご使用はお止めください。マットが変形する恐れがあります。

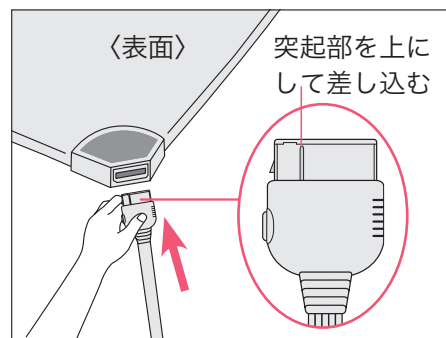
## 2 コネクターをプロテクターに差し込みます。

コネクターの突起部を上にして、プロテクターに根元まで確実に差し込みます。

コネクターがプロテクターに正しく、確実に差し込まれていないとスタートスイッチを押してもエラーが表示され、治療を開始することができません。

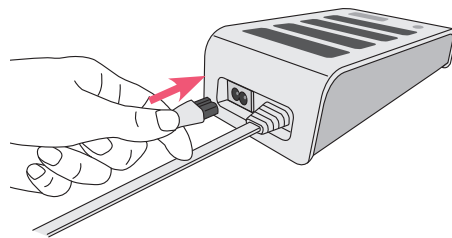
→エラーが表示されたときはコントローラーの電源スイッチを切り、再度コネクターを差し込み直してください。

〈エラー表示〉



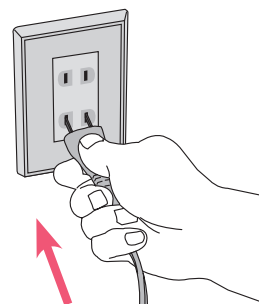
## 3 電源コード(コネクター)とコントローラーをつなぎます。

電源コードのコネクターを持って、コントローラー背面の電源コード接続部に根元まで確実に差し込みます。



## 4 電源コード(プラグ)を差し込みます。

コントローラーの電源スイッチが「切」になっていることを確認してから、電源コードのプラグを持って、100Vコンセントにしっかりと差し込みます。



●使い始めは、マットに折りぐせ・わずかなにおいなどを感じるがありますが、ご使用に伴い徐々に消えます。

**お知らせ** ●マットの上や近くで、ラジオ・パソコン・電話機・補聴器などを使用すると、雑音が入ることがあります。このようなときは使用を中止するか、少し離してご使用ください。

●既製のシーツをご使用になる場合は、フラットシーツをお使いください。



# 温熱療法のみで使うとき

## 温熱療法の使用目的又は効果

電熱による ・疲労回復 ・神経痛、筋肉痛の痛みの緩解  
温熱効果 ・血行をよくする ・胃腸の働きを活発にする  
・筋肉の疲れをとる ・筋肉のこりをほぐす

使用目的：一般家庭で使用する



### eスリープ機能

温熱モードでは、あらかじめ決められたプログラムにより、自動で温熱出力が調整されます。 → P.11

## 1 電源スイッチをスライドして、電源を入れます。

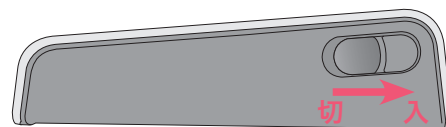
電源スイッチをスライドして「入」にする

全表示が2回、点滅します。

スタート表示が「青色」に点滅します。

ご購入後に初めて電源を入れた場合の初期設定は「温熱」  
「温熱レベル：01」「時間：01」が表示されます。

2回目以降の場合、前回で使用された治療モード、時間設定が表示されます。



## 2 モード を押して温熱を選択します。

①治療モードスイッチを押し、温熱モードを選択  
…治療モードスイッチを押すたびに治療モード表示が次のように変わります。 「温熱」 → 「交互」 → 「電位」

②温熱モードが選ばれ、温熱モード表示が赤色に点灯していることを確認

## 3 - + を押して好みの温熱レベルを選択します。

①温熱レベルスイッチを押し、好みの温熱レベルを選択  
…温熱のレベルは1～20まで選択できます。

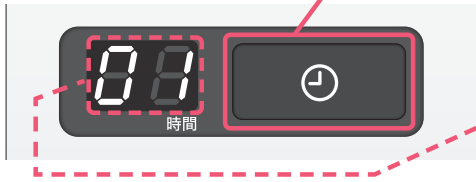
②選択した温熱レベルが表示されていることを確認

- + …温熱のレベルを高くします。(長押しでも設定できます)
- …温熱のレベルを低くします。(長押しでも設定できます)



### 治療に際して のご注意

- 温熱レベルが高すぎると汗をかいたり、喉がかわいたり、治療終了後、だるくなることがあります。温熱レベルは控えめに設定してください。
- ご購入後に初めてお使いになる場合や長期間使用しなかった場合、温度が上がりにくいことがあります。機器の異常ではありません。数時間、予熱通電してから使用してください。

**4****を押して治療時間を選択します。**

①タイマースイッチを押し、治療時間を選択

…温熱モードでは次の治療時間が選択できます。

●1時間～8時間

②選択した治療時間が表示されていることを確認

…タイマースイッチを押すとタイマー表示が次のようになります。「1時間」→「2時間」→……→「7時間」→「8時間」



※タイマースイッチは長押しでも設定できます。

**5**

スタート

**を押して治療を開始します。**

①スタートスイッチを押し、治療を開始

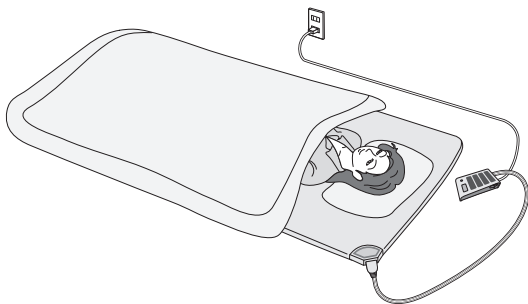
②スタートスイッチ下部にあるスタート表示が点滅から点灯になり、治療が開始されたことを確認

…治療を選択中の状態：スタート表示が点滅

※スタート表示が点滅の状態ですと5分経過するとコントローラーの表示が暗くなります。表示は、いずれかのボタンを押すと再度明るくなります。

…治療中の状態：スタート表示が点灯

…コントローラーの表示は治療開始後、約10秒で暗くなります。表示は、いずれかのボタンを押すと再度明るくなります。

**6****頭をプロテクター側にしてマットに横になります。**

…ご使用中、コントローラーが多少熱をもちますが、異常ではありません。

※途中で治療を中断する場合は、電源スイッチをスライドして、電源を切ります。

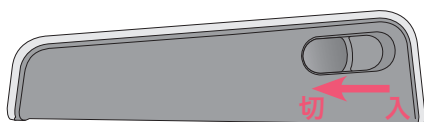
「温熱療法のみで使うとき」次のページへ続く

## 温熱療法のみで使うとき (つづき)

- 7** タイマー表示が「00」になるとスタート表示以外が消灯して、出力が自動的に切れます。

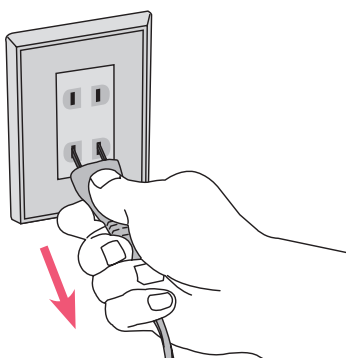
…スタートスイッチ下部にあるスタート表示が点滅状態になります。  
…続けて治療を行う場合は電源スイッチ以外のスイッチを一度押して表示が明るくなったことを確認し、再度 **2** から始めてください。

- 8** 治療を終了する場合は、電源スイッチをスライドして、電源を切ります。



- 9** 電源が切れていることを確認してから、電源コード(プラグ)をコンセントから抜き、各接続部を外します。

…次の使用に支障がないように、本器及び付属品を清潔にし、整理、保管してください。



# 電位療法のみで使うとき

## 電位療法の使用目的又は効果

頭痛、肩こり、不眠症及び慢性便秘の緩解

使用目的：一般家庭で使用する



### 1 電源スイッチをスライドして、電源を入れます。

電源スイッチをスライドして「入」にする

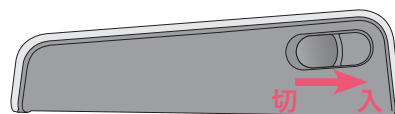
全表示が2回、点滅します。

スタート表示が「青色」に点滅します。

ご購入後に初めて電源を入れた場合の初期設定は

「温熱」「温熱レベル：01」「時間：01」が表示されます。

2回目以降の場合、前回ご使用された治療モード、時間設定が表示されます。



### 2 モード を押して電位を選択します。

①治療モードスイッチを押し、電位モードを選択  
 …治療モードスイッチを押すたびに治療モード表示が次のようになります。「温熱」→「交互」→「電位」

②電位モードが選ばれ、電位モード表示が緑色に点灯していることを確認

### 3 電位 を押して出力する電位のレベルを選択します。

①電位レベルスイッチを押し、出力する電位のレベルを選択  
 …出力する電位のレベルは次のようになります。  
 ●弱：200V(実効値) ●中：520V(実効値) ●強：200～830V[変動](実効値)

②選択した電位レベル表示が、緑色に点灯していることを確認  
 …電位レベルスイッチを押すたびに電位レベル表示が次のようになります。「弱」→「中」→「強」

#### 〈電位療法の目安〉

治療日数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
治療時間(目安)	1時間				2時間				4時間				8時間															
電位レベル(目安)	弱(個人差があります)														弱～強(個人差があります)													



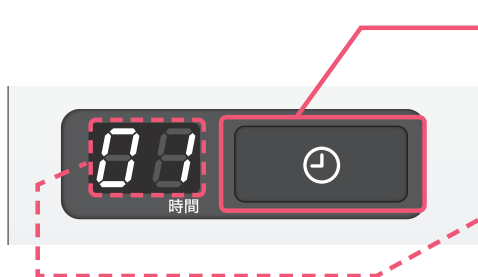
治療に際して  
 のご注意

- 使い始めのうちは「弱」に設定し、徐々に身体を慣らしていくことが大切です。
- 身体にやさしく作用する電位療法は、強い出力で長時間使用されても効果が増すというものではありません。

「電位療法のみで使うとき」次のページへ続く

# 電位療法のみで使うとき (つづき)

**4**  を押して治療時間を選択します。



①タイマースイッチを押し、治療時間を選択

…電位モードでは次の治療時間が選択できます。

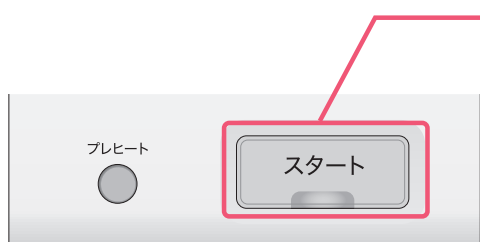
●1時間～8時間

②選択した治療時間が表示されていることを確認

…タイマースイッチを押すとタイマー表示が次のようになります。「1時間」→「2時間」→……→「7時間」→「8時間」

※タイマースイッチは長押しでも設定できます。

**5**  を押して治療を開始します。



①スタートスイッチを押し、治療を開始

②スタートスイッチ下部にあるスタート表示が点滅から点灯に変わり、治療が開始されたことを確認

…治療を選択中の状態：スタート表示が点滅

※スタート表示が点滅の状態で5分経過するとコントローラーの表示が暗くなります。表示は、いずれかのボタンを押すと再度明るくなります。

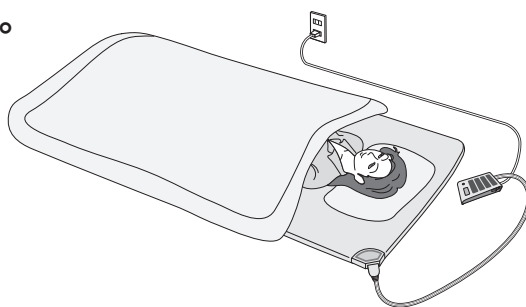
…治療中の状態：スタート表示が点灯

…コントローラーの表示は治療開始後、約10秒で暗くなります。表示は、いずれかのボタンを押すと再度明るくなります。

**6** 頭をプロテクター側にしてマットに横になります。

…ご使用中、コントローラーが多少熱をもちますが、異常ではありません。

※途中で治療を中断する場合は、電源スイッチをスライドして、電源を切ります。

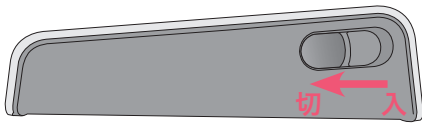




**7** タイマー表示が「00」になるとスタート表示以外が消灯して、出力が自動的に切れます。

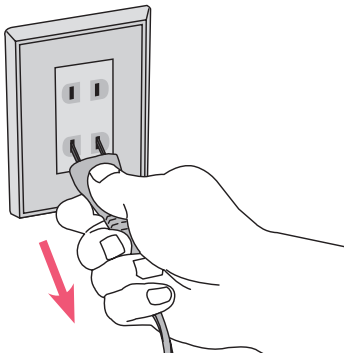
- …スタートスイッチ下部にあるスタート表示が点滅状態になります。
- …続けて治療を行う場合は電源スイッチ以外のスイッチを一度押して表示が明るくなったことを確認し、再度 **2** から始めてください。

**8** 治療を終了する場合は、電源スイッチをスライドして、電源を切ります。



**9** 電源が切れていることを確認してから、電源コード（プラグ）をコンセントから抜き、各接続部を外します。

- …次の使用に支障がないように、本器及び付属品を清潔にし、整理、保管してください。



# 電位・温熱療法の交互治療を使うとき

電位療法と温熱療法の交互治療を行います。

## 電位療法の使用目的又は効果

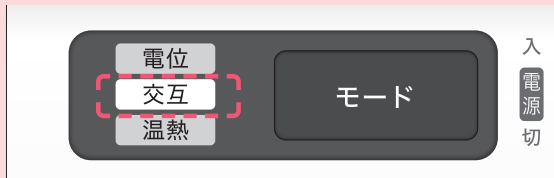
頭痛、肩こり、不眠症及び慢性便秘の緩解

## 温熱療法の使用目的又は効果

電熱による温熱効果

- ・疲労回復
- ・神経痛、筋肉痛の痛みの緩解
- ・血行をよくする
- ・胃腸の働きを活発にする
- ・筋肉の疲れをとる
- ・筋肉のこりをほぐす

使用目的：一般家庭で使用するこ



## eスリープ機能

交互モードでは、あらかじめ決められたプログラムにより、自動で温熱出力が調整されます。→P.11

### 1 電源スイッチをスライドして、電源を入れます。

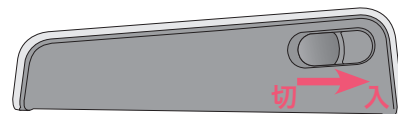
電源スイッチをスライドして「入」にする

全表示が2回、点滅します。

スタート表示が「青色」に点滅します。

ご購入後に初めて電源を入れた場合の初期設定は「温熱」「温熱レベル：01」「時間：01」が表示されます。

2回目以降の場合、前回ご使用された治療モード、時間設定が表示されます。



### 2 モード を押して交互を選択します。



①治療モードスイッチを押し、交互モードを選択

…治療モードスイッチを押すたびに治療モード表示が次のようになります。「温熱」→「交互」→「電位」

②交互モードが選ばれ、交互モード表示が黄色に点灯していることを確認

#### 〈交互療法の目安〉

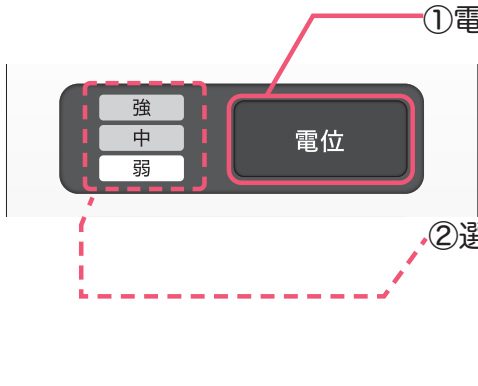
治療日数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
治療時間(目安)	6~7時間														8~12時間													
電位レベル(目安)	弱(個人差があります)														弱~強(個人差があります)													

#### 〈交互モード内で行われる電位療法の時間〉

交互モード設定時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間	11時間	12時間
電位療法時間	約24分	約48分	約1時間12分	約1時間36分	約2時間	約2時間24分	約2時間48分	約3時間12分	約3時間36分	約4時間

※交互モードは、最初の2時間は温熱療法のみです。2時間後から電位療法と温熱療法の交互治療を行います。

### 3 電位 を押して出力する電位のレベルを選択します。



①電位レベルスイッチを押し、出力する電位のレベルを選択

…出力する電位のレベルは次のようになります。

- 弱:200V(実効値)
- 中:520V(実効値)
- 強:830V(実効値)

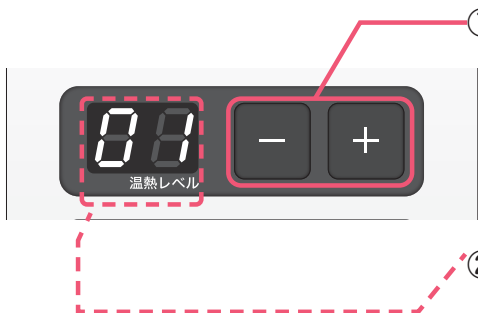
②選択した電位レベル表示が、緑色に点灯していることを確認

…電位レベルスイッチを押すたびに電位レベル表示が次のようになります。「弱」→「中」→「強」

#### 治療に際して の注意

- 使い始めのうちは「弱」に設定し、徐々に身体を慣らしていくことが大切です。
- 身体にやさしく作用する電位療法は、強い出力で長時間使用されても効果が増すというものではありません。

### 4 - + を押して好みの温熱レベルを選択します。



①温熱レベルスイッチを押し、好みの温熱レベルを選択

…温熱のレベルは1～20まで選択できます。

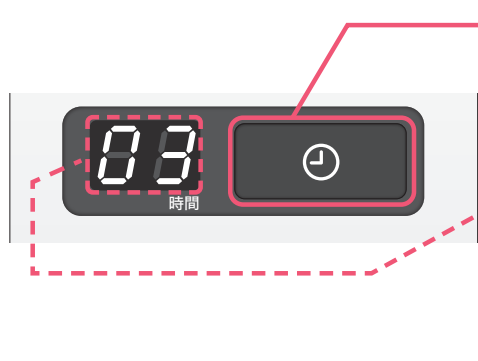
- + …温熱のレベルを高くします。(長押しでも設定できます)
- …温熱のレベルを低くします。(長押しでも設定できます)

②選択した温熱レベルが表示されていることを確認

#### 治療に際して の注意

- 温熱レベルが高すぎると汗をかいたり、喉がかわいたり、治療終了後、だるくなることがあります。温熱レベルは控えめに設定してください。
- ご購入後に初めてお使いになる場合や長期間使用しなかった場合、温度が上がりにくいことがあります。機器の異常ではありません。数時間、予熱通電してから使用してください。

### 5 ① を押して治療時間を選択します。



①タイマースイッチを押し、治療時間を選択

…交互モードでは次の治療時間が選択できます。

- 3時間～12時間

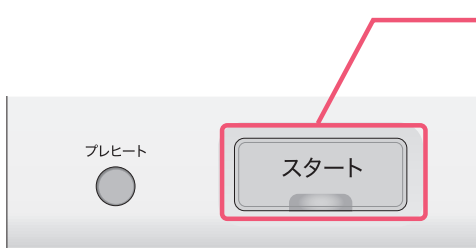
②選択した治療時間が表示されていることを確認

…タイマースイッチを押すとタイマー表示が次のようになります。「3時間」→「4時間」→……→「11時間」→「12時間」

※タイマースイッチは長押しでも設定できます。

# 電位・温熱療法の交互治療を使うとき(つづき)

**6** **スタート** を押して治療を開始します。



①スタートスイッチを押し、治療を開始

②スタートスイッチ下部にあるスタート表示が点滅から点灯に変わり、治療が開始されたことを確認

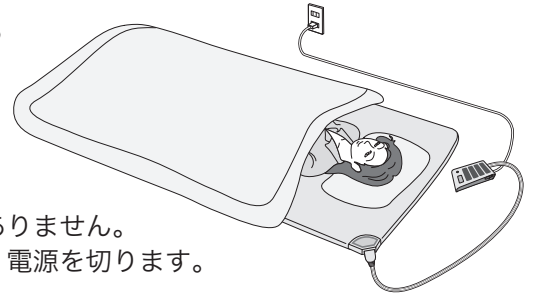
…治療を選択中の状態：スタート表示が点滅

※スタート表示が点滅の状態で5分経過するとコントローラーの表示が暗くなります。表示は、いずれかのボタンを押すと再度明るくなります。

…治療中の状態：スタート表示が点灯

…コントローラーの表示は治療開始後、約10秒で暗くなります。表示は、いずれかのボタンを押すと再度明るくなります。

**7** 頭をプロテクター側にしてマットに横になります。



…ご使用中、コントローラーが多少熱をもちますが、異常ではありません。

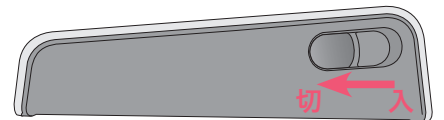
※途中で治療を中断する場合は、電源スイッチをスライドして、電源を切ります。

**8** タイマー表示が「00」になるとスタート表示以外が消灯して、出力が自動的に切れます。

…スタートスイッチ下部にあるスタート表示が点滅状態になります。

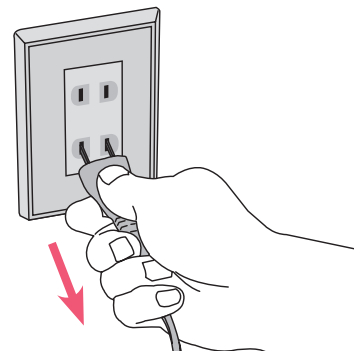
…続けて治療を行う場合は電源スイッチ以外のスイッチを一度押して表示が明るくなったことを確認し、再度 **2** から始めてください。

**9** 治療を終了する場合は、電源スイッチをスライドして、電源を切ります。



**10** 電源が切れていることを確認してから、電源コード(プラグ)をコンセントから抜き、各接続部を外します。

…次の使用に支障がないように、本器及び付属品を清潔にし、整理、保管してください。



# プレヒート機能を使うとき

## プレヒート機能とは

治療開始前にプレヒートボタンを押すことで、1時間の温熱出力を行います。  
プレヒート機能を使用することにより、温熱モード、交互モードを使う際に予めマットを温かくした状態で治療を始めることができます。

※プレヒートのタイマー設定は変更できません。

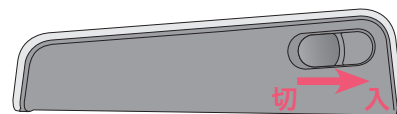
### 1 電源スイッチをスライドして、電源を入れます。

電源スイッチをスライドして「入」にする

全表示が2回点滅した後、スタート表示が「青色」に点滅します。

ご購入後に初めて電源を入れた場合の初期設定は「温熱」「温熱レベル:01」「時間:01」が表示されます。

2回目以降の場合、前回ご使用された治療モード、時間設定が表示されます。



### 2 プレヒートボタンを押してプレヒート出力を開始します。



①プレヒートボタンを押し、温熱出力を開始

②「PH.」(PH)が表示されたことを確認

ご購入後に初めて電源を入れた場合の初期設定は「温熱レベル:10」が表示されます。

…コントローラーの表示は治療開始後、約10秒で暗くなります。表示は、いずれかのボタンを押すと再度明るくなります。

### 3 - + を押してお好みの温熱レベルを選択します。



①温熱レベルスイッチを押し、お好みの温熱レベルを選択

…温熱のレベルは1～20まで選択できます。

+ …温熱のレベルを高くします。(長押しでも設定できます)

- …温熱のレベルを低くします。(長押しでも設定できます)

②選択した温熱レベルが表示されていることを確認

## プレヒートの停止

### 1 プレヒート中に、いずれかのスイッチを押します。

温熱レベル表示、タイマー表示が点灯します。

### 2 モード または プレヒート を押します。

プレヒートが停止します。





# 操作早わかり

**3** お好みの治療モード  
を選択

## 治療モードスイッチ

電 位

交 互

温 熱

**4**

- 電位は → 「電位レベルスイッチ」で「弱」「中」「強」を選択
- 交互は → 「温熱レベルスイッチ」で「1~20」を選択
- 温熱は → 「温熱レベルスイッチ」で「1~20」を選択

電位レベルスイッチ

温熱レベルスイッチ

**1** 電源スイッチ

**2** 治療前にマットを  
温めておく  
(手順省略可能)

プレヒートスイッチ

電位  
交互  
温熱

モード

入  
電源  
切

強  
中  
弱

電位

88  
温熱レベル

-

+

88  
時間

🕒

**5** タイマースイッチ

プレヒート

スタート

**6** スタートスイッチ

**7**

頭をプロテクター側にしてマットに横になる。

# 故障かな？と思ったら

●修理・サービスを依頼される前に、次の表に従ってお確かめください。

症 状		調べるところ・原因・対策
交互モード 温熱モード 電位モード	電源が入らない	電源コード（プラグ）が100Vコンセントに差し込まれていますか？ →P.13
	スタートスイッチを押すと 温熱レベル表示と タイマー表示が ■■■■になる (エラー表示)	コネクターがプロテクターに正しく、確実に差し込まれていますか？ コントローラーの電源を切り、再度コネクターを差し込み直してください。→P.13
	コントローラーの 表示が暗い	コントローラーの表示は治療開始後、約10秒で暗くなります。さらに1分後、タイマー表示とスタート表示以外は消灯します。表示は、いずれかのボタンを押すと再度明るくなります。 →P.15/P.18/P.22/P.23
交互モード 温熱モード	温度が低い	低い温熱レベルのまま使っていませんか？ 温熱レベルを現在選択されているレベルより高めに合わせてください。→P.14/P.21/P.23
	温度が低い	マットが湿っていませんか？ マットが吸湿していると温度は低めに感じます。天気の良い日に陰干ししてください。→P.8 または、予熱通電を4時間ほど温熱レベル「20」で行ってください。湿気が徐々に取れ、温度が上がっていきます。→P.14/P.21/P.23
	温度が高い	高い温熱レベルのまま使っていませんか？ 温熱レベルを現在選択されているレベルより、低めに合わせてください。→P.14/P.21/P.23

●電源コード類は、定期的に点検・交換してください。（電源コードは保証期間対象外の付属品です。）



**注意**

3年以上使用した付属品による事故については、当社は責任を負いかねる場合がありますので、あらかじめご理解をお願いいたします。

症 状	原因・対策
電源コードなどが傷んでいる	電源コードやプロテクター、コード類が傷んでいます。そのままの状態を使い続けると、感電や火災の原因になります。 直ちに電源コード（プラグ）を抜いて、お買い上げの販売店または製造販売元に修理を依頼してください。
使用中、電源コードやプロテクター、コードの一部が熱い	
使用中にコード類を曲げたり伸ばしたりすると、通電が停止する	

**定期点検を受けましょう！**

本体や付属品は安全に使用し、性能を維持するために定期的（1年を目安）に点検を受けましょう。特に付属品は消耗品ですので、定期的に点検し交換してください。  
※使用状態により異なりますので、お買い求めの販売店または製造販売元へお問い合わせください。

**お客様  
センター**

ご不明な点がございましたら  
お気軽にお電話ください。

**TEL. 048 (254) 1019**

受付:平日(月～金曜日)午前10時～午後5時30分(土・日・祝日休み)

※担当者の不在などで、当日のご対応ができない場合もございます。ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

# Memo

A series of horizontal dashed lines for writing.

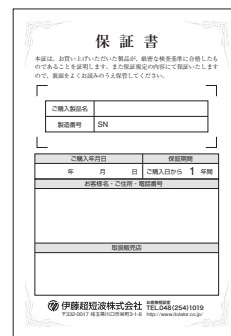


# お客様安心サービス

## 保証書とユーザー登録カードについて

### 保証書について

修理などアフターサービスを受ける際に必要となりますので大切に保管してください。保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な場合は、お買い求めの販売店または製造販売元にお問い合わせください。



### ユーザー登録カードについて

ご住所・生年月日・お買い求めの販売店などをご記入の上、郵便ポストに投函してください。

※ご記入いただく個人情報は、弊社製品・サービスの提供及びご案内、ユーザーサポート、商品に関する研究及び企画開発等のために、弊社及び販売店が利用させていただきます。

ユーザー登録カード		ご記入は欄番ではっきりとお書きください。	
フリガナ		ご記入年月日	年 月 日
ご使用者		生年月日	年 月 日 歳 性別 男女
ご住所	〒 - -		
電話番号		FAX	
e-mail			

※ご記入いただく個人情報は、弊社製品・サービスの提供及びご案内、ユーザーサポート、商品に関する研究及び企画開発等のために、弊社及び販売店が利用させていただきます。  
※プライバシーポリシーについては、弊社のホームページをご覧ください。http://www.itolator.co.jp/

## アフターサービス

機器の操作方法や治療法、その他のお問い合わせは

### お客様センター

TEL.048(254)1019 FAX.048(254)1049

受付：平日午前10時～午後5時30分（土・日・祝日休み）

※担当者の不在などで、当日のご対応ができない場合もございます。ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

### ISO 認証取得

弊社は医療機器品質マネジメントシステム ISO 13485 を取得しています。

## 健康セミナー

とってもあったかい集いにぜひご参加ください

健康に関するさまざまなテーマを取り上げ、情報を交換したり、健康相談をしたりして充実したひと時を過ごせるイベントです。どなたでもご自由に参加いただけますので、お気軽にお集まりください。※詳しくは、お買い上げの販売店または、最寄りの営業所までどうぞ。



製造販売元  伊藤超短波株式会社

〒332-0017 埼玉県川口市栄町3-1-8

☎048(254)1015

<https://www.itolator.co.jp/>

コンシューマー営業部

東日本営業所（埼玉県）☎048(254)1016

西日本営業所（広島県）☎082(292)3320

法人営業部 ☎048(254)1020



販売店